

令和 5年度予算見積調書

課室名：国際課
 担当名：多文化共生担当
 内線：2712

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P39	語学指導助手等招致事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	語学指導助手等招致事業費		
事業期間	昭和62年度～ 令和 8年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	08 0801	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsゴール 10 SDGsターゲット 10-2, 10-7	
1 事業概要 埼玉県に語学指導助手等を招致するとともに、国際課に国際交流員を2人配置する。 (1) 招致外国青年受入費 144千円 (2) 国際交流員関係費 3,689千円 (3) 埼玉県語学指導助手受入れ活用連絡協議会補助 250千円				5 事業説明 (1) 事業の内容 ア 招致外国青年受入費 144千円 埼玉県に語学指導助手を招致し、中学校・高等学校での語学指導や、県民との交流事業に従事させること によって県の国際化を推進する。 (イ) 語学指導助手等のあっせん、配置 (イ) 語学指導助手等の活用促進 イ 国際交流員関係費 3,689千円 国際交流員の雇用 2名 ウ 埼玉県語学指導助手受入れ活用連絡協議会補助 250千円 (2) 事業計画 令和2年度以降 県内のJET任用数の動向により、事務の増加も見込まれる。 (3) 事業効果 県内JET受入数 令和2年度 69人→令和3年度 91人→令和4年度 71人(予定) 国(総務省、外務省、文部科学省)から自治体におけるJETの活用促進に関する通知が出ており、全国的には受入増加傾向にある(令和2年度は新型コロナウイルス感染症により減少している)。 国際交流員の増員 平成24年度から1名増員となっており、庁内からの通訳・翻訳依頼に、全て対応できている。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 交付税措置あり										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人= 7,600千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		諸 収 入								
決定額	4,083	763						3,320	△257	
前年額	4,340	673						3,667		

事業内訳書

事業名	語学指導助手等招致事業費		
単位事業名	招致外国青年受入費	予算額	144千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	4	0	国際交流員研修
使用料及び賃借料	140	0	出迎えバス借上代
合計	144	0	

単位事業名	国際交流員関係費	予算額	3,689千円
-------	----------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	558	△31	国際交流員に係る帰国報償費
旅費	152	26	国際交流員に係る研修費 県政出前講座出張費
需用費	250	0	国際交流員に係る家具等購入費
役務費	40	0	国際交流員アパート火災保険料

単位事業名	国際交流員関係費	予算額	3,689千円
-------	----------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	1,766	52	国際交流員アパート借り上げ代 新規来日一時宿泊費
負担金、補助及び交付金	923	△304	保険負担金・渡航負担金・オリエンテーション負担金
合計	3,689	△257	

単位事業名	埼玉県語学指導助手受入れ活用連絡協議会補助	予算額	250千円
-------	-----------------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	250	0	埼玉県語学指導助手受入れ連絡協議会補助
合計	250	0	